

「クリスマス」イベント

吐く息の白さに本格的な冬の訪れを感じるこの頃。あさなぎ病院では、恒例のクリスマスイベントが開催されました。

毎年楽しみにされている方も多いのではないのでしょうか。まずは、あさなぎガールズによるハンドベル演奏。本番は皆の心を一つに、とても良い演奏が出来、ホッとしました。

続いて今回は、素敵な歌声の持ち主の女性コーラスグループ「アミーチェ」さんをお迎えし、クリスマスソングや、皆さんにも馴染みのある曲を歌って頂きました。迫力のある美声に会場が包み込まれ、魅了されました。

笑顔で口ずさむ患者さんの姿に、こちらも温かい気持ちになりました。ささやかですが、患者さんへのプレゼントになれば嬉しいです。

(透視看護助手 最上 尚子)



A S A N A G I 瓦版

お知らせ

- ・湿度を保ち、こまめにうがい・手洗いを励行してインフルエンザやノロウイルス、その他のウイルス感染症に気をつけましょう！
- ・入院患者様へのノロウイルス感染予防の為、差し入れはご遠慮下さい。
- ・病室のテレビ台が「冷蔵庫付テレビ台」に変わりました。
- ・病棟ナースステーションの水回りを改装し、更に感染症に対してきめ細やかな配慮が出来るようになりました！

当院のCT検査

当院のCT装置は東芝製64列高速CTで、現在多くの総合病院で使用されています。従来型の装置より撮影時間が短縮され、患者さんにとっても優しい機種になります。

また造影剤を静注することで目的部位の性状や血行動態が把握でき、さらに画像再構築を行うことで脳の動脈や下肢の動脈などの血管病変について3次元(3D)画像を作成し、よりわかりやすく質の高い画像を提供することが可能になりました。

今後も患者さんファーストを心掛けてより良い医療かつ臨床的有用な画像の提供のために、研修会等に参加しスキルアップを図りながら貢献していきたいと思ます。

(診療放射線技師 大石 吉規)



平成29年 新年の御挨拶

明けましておめでとうございます。当院は、昨年いくつかの部署でその責任者の定年退職などがあり、昇進や加入で新たな体制が築かれ少しずつですが成長しています。日本は現在、人口減少・少子高齢化が進み、患者さんも職員も例外ではありません。当院も、国による規制や定年退職制度があり職員の数の確保や若返りが必須であり、そうすることでしっかりと高齢化社会を支える施設でなければなりません。さらに、団塊の世代が75歳になる2025年問題に向け、当院も病棟を急性期から回復期へと変換を迫られているものの、理学療法の強化、退院患者さんの在宅復帰率、診療録の整備など高いハードルがあり簡単なことではありません。しかしながら、あさなぎ病院に多くの患者さんが来院され、そのニーズに答えるために最良の選択ができるよう最大限努力して行く所存ですので、病院に関係する皆様のさらなるご協力をお願いする次第です。

さて、今年は酉(トリ)年です。酉は酒を入れる器を表すとのこと。たまにある休日の前夜くらいは仕事のことは忘れて酒を飲みながら焼き鳥を戴くのも良いかもしれません。今年は生活に緩急をつけながら仕事の結果を出せればと考えております。

本年も宜しくお願い致します。

理事長 黒田 昌宏



《季節の食材 ブロッコリー》

ブロッコリーは栄養豊富で優等生な食材です。特にビタミンCは、グラムあたりで比較してもレモンより多く、食べる量からすると非常に有効です。疲労回復・かぜの予防・がん予防・老化防止などに効果が期待できる食材です。

*ブロッコリーの茎はつぼみより栄養が豊富に含まれています。茎の部分も捨てずに食べましょう！

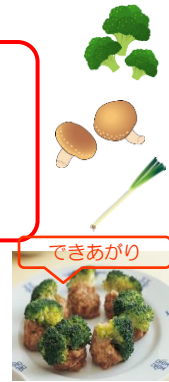
【一人あたり】 エネルギー：185kcal 塩分：1.2g



ブロッコリーの花咲きつくね

| | | | | | |
|----------|---------|-----------|---|----------|-------|
| 材料 (2人分) | ブロッコリー | 1/2株 | A | 片栗粉・酒 | 各小さじ1 |
| | 鶏挽肉 | 150g | | しょうゆ・ごま油 | |
| | ブロッコリー茎 | 20g | | 片栗粉 | 適量 |
| | 長ねぎ | みじん切り 10g | | 辛子 | 少々 |
| | 生しいたけ | 10g | | しょうゆ | 適量 |
| | 生姜(おろす) | 20g | | | |

- #### <作り方>
- ① Aを練り合わせ、6等分にする。
 - ② ブロッコリーは6層に分けて茎の部分に片栗粉をまぶしておく。
 - ③ ①を小さく丸め、②をさし込み、ブロッコリーのつぼみ部分が出るように肉で包む。
 - ④ ③を耐熱皿にのせてラップをし、電子レンジ(600W)で5~6分加熱する。
 - ⑤ 器に盛り、お好みで辛子しょうゆを添える。



第8回あさなぎフォーラム開催

10月23日(日)、第8回あさなぎフォーラムを開催し、盛況を博しました。

今年のテーマは『家族とできる健康生活』。黒田美子医師による講演『禁煙はつらいよ』から始まり、骨・血管・肺・体組成などの各種年齢診断や、血糖測定、腹部・頸動脈エコーなどの検査を体験。運動で実際に身体を動かし、栄養コーナーでの試食や食事相談など、来場者の皆様にはご自身や家族の健康について関心を深めていただけたのではないのでしょうか。

また、成美保育園の年中さんには、ハロウィンに扮した衣装で、かわいい歌とお遊戯を披露していただきました。『なりきりナース』体験もとても好評でした。

今年も楽しく役立つしになるようがんばりますので、ぜひきてください！

(栄養科 山本 美穂)



「地域医療連携室」ができました

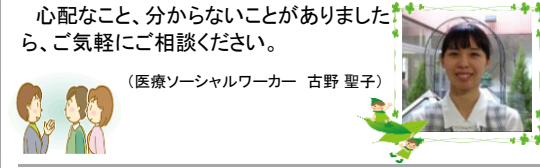
平成28年12月にあさなぎ病院に新しく「地域医療連携室」ができました。

地域医療連携室の医療ソーシャルワーカーが、患者さんやご家族の療養上、生活上のさまざまな悩み・問題のご相談に応じています。ご相談の内容によって、社会福祉制度・社会資源のご紹介や、関係機関との連絡調整を行っています。

また、退院後の生活に不安がある患者さんについても、入院中からご相談をお受けし、介護サービス利用、転院や施設入所などのお手伝いをいたします。

心配なこと、分からないことがありましたら、お気軽にご相談ください。

(医療ソーシャルワーカー 古野 聖子)



新任紹介

(11月)

| | |
|-----|-------------|
| 医事課 | 笹島 亜紀子 (透析) |
| 医事課 | 八島 綾子 (受付) |
| 栄養科 | 藤岡 由紀子 |

(12月)

| | |
|---------|-------------|
| 地域医療連携室 | 古野 聖子 |
| 透析センター | 小谷 奈央 (看護師) |
| 外来 | 小杉 幸代 (看護師) |
| 検査科 | 則友 康宏 |
| 栄養科 | 石川 美智子 |

